



第4号  
議案

## 3JA構想実現をめざした JAグループ福岡組織再編戦略を 積極的に展開しよう

### 提案趣旨

JAグループ福岡は、第37回大会での福岡・久留米・小倉の県下3JA構想の決議を受け、前大会で「3JAのビジョンづくりと3JA実現に向けた条件整備の取り組み」を決議しました。

これにともない、福岡・久留米・小倉各地区では、3JA実現に向けた条件整備について、それぞれの地区のおかれた条件に沿って、ネットワークの研究、段階合併という現実的な取り組みとして実践してきました。

今後の取り組みとしては、県下JAを3つに再編成するとともに、県域組織を合理化・効率化することをJAグループ福岡組織再編戦略として位置づけ、その実現をめざします。

この「組織再編戦略」は、1JAでは改善が難しい経営課題を解決するために、あたかもひとつのJAのような機能集約を行い、激変する情勢に対応する取り組みでもあります。

このため、3JA実現に向けた具体的条件整備の取り組みとして、JA間ネットワークの取り組みを一層発展させるとともに、一部事業・機能の統合や段階合併の検討等、具体的・確実な取り組みをすすめます。

## 1.3 JA構想実現への取り組み

県下3JA構想実現の最終単位である福岡・久留米・小倉のそれぞれのビジョンに基づき、地区ごとの組織再編の実現をめざします。  
(図「各地区の組織再編の方向性」参照 P10～11)

### (1)福岡地区

- ①「最終的には福岡地区6JAでの合併」を前提とした取り組みをすすめます。
- ②各JAは福岡地区JAグループビジョン・経営方針・数値目標を次期中期経営計画に反映させ取り組みをすすめます。

### (2)久留米地区

- ①経済事業(拠点型事業)の収支改善とサービスの向上、信用事業・共済事業における推進体制の確立とサービスの均質化、JAの財務の健全化と収支改善等に取り組みます。
- ②ネットワークに取り組むなかで、段階合併の必要性が生じた場合には、関係JAで協議会を立ち上げ、検討をすすめます。

### (3)小倉地区

- ①将来の小倉地区合併の実現に向け、当面は農林事務所単位の段階合併をすすめます。
- ②JA間ネットワークについては、継続的に協議を行い、ネットワークで実践できる取り組みは積極的にすすめます。

## 2.中央会・連合会の支援

3JA構想実現に向け、JA間ネットワークの取り組みを一層進展させるとともに、一部事業・機能の統合や段階合併への取り組みに対して、積極的に支援を行います。